

ZIVIL ジビル調査設計 (株)

橋梁点検カメラシステム Type22

NETIS:登録申請中

本システムは平成21年、近畿地方整備局並びに近畿経済産業局より異分野連携新事業分野開拓計画に係る認定(「狭幅員橋やトラス橋等に最適な点検カメラシステム」)を受け現在開発中で(一部機能で特許取得)、平成22年度に橋梁点検カメラシステムType22として完成しました。本システムは橋梁下面の近接目視点検の際、従来の橋梁点検車が利用できない橋梁や、目視が困難な狭陰部位の点検を橋面上の安全な場所から遠隔操作によって撮影されるビデオ画像で近接目視点検を行う技術である。



システム占有幅1.0mで通行車両への支障を回避できます。

担当部署 技術部 担当者 南出 重克

Tel 0776-23-7155 Fax 0776-27-7323

橋梁点検カメラシステム Type22 機能アップで詳細点検支援



橋面占有幅 1.0m

橋梁点検車が
利用できない
橋梁に最適。



1車線道路橋通行止め回避

橋梁点検カメラシステム簡易タイプと点検データ入力システムの紹介

簡易点検で目視が困難な橋梁には簡易タイプ点検ツールで支援



手持ち簡易型点検カメラ

御一報下さい。
御相談させて
頂きます。



ボールカメラ

簡易点検データ入力システム各自治体書式にカスタマイズ



保 全